

令和3年3月26日

対面授業受講生 各位

教務部長 山田 佳弘

## 対面授業受講上の留意事項について

新型コロナウイルス感染症対策のため、対面授業を受講するにあたっては、以下の基本的留意事項及び具体的留意事項に基づいて受講してください。

キャンパス内における集団感染を発生させないためには、キャンパスに集まる学生及び教職員のすべての者が感染防止対策のための留意事項を遵守して行動しなければなりません。自分自身だけではなく、ともにキャンパスで過ごす仲間の健康を脅かすことのないように自覚を持った行動をお願いします。

なお、対面授業が行われる前後の時限等において大学で遠隔授業の受講が必要な場合については、各キャンパスのコンピュータ教室又はインターネット接続が可能な教室（渋谷：2104 教室・1105 教室、たまプラーザ：講堂）をご利用ください。

### 1. 基本的留意事項

- 各自でできる感染防止対策（手洗い、咳エチケットの徹底等）を日常生活や学生生活の場面において、日頃から継続的に実行してください。
- 換気の悪い密閉空間、大勢が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場所の3つの条件が重なったときに、感染リスクが高くなると言われていることから、これらを守る取組を工夫して実施してください。
- 免疫力を高めるため、日頃から十分な睡眠及び適度な運動、バランスの取れた食事などを心がけてください。

### 2. 具体的留意事項

- **必ず毎朝の検温を実施し、『検温表』へ必要事項を記入**してください。発熱や咳などの風邪症状が見られる場合や、同居している家族・身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、大学への登校は控え、授業は欠席してください。
- **授業開始時に担当教員から求められた場合は、『検温表』を提示**してください。
- 担当教員から指示があった場合は、『**新型コロナウイルス感染症拡大防止チェック表**』に**必要事項を記入し、授業開始時に担当教員へ提出**してください。
- **大学構内では必ずマスクを着用**してください。**マスク未着用の場合は授業を受講できません**ので、ご注意ください。また、建物出及び教室の出入口に手指用アルコール消毒

液を設置していますので、**入退館及び入退室時の手指消毒を必ず行ってください**。なお、マスクを所持していない場合は、**國學院大學生協**などで購入してください。

- 教室内の空気は、常に教室外から新しい空気を取り入れ教室内で循環させ、その後、教室外へ排出することにより、**概ね 20 分程度ですべて入れ替わる仕組み**になっていますので、**空調は切らないでください**。また、なるべく**体温調節のできる服装で来講してください**。
- 教室は、収容定員の半分以下となるように配当しています。また、学生間の距離を確保できるように着席できる席を指定していますので、**着席不可の指示が貼られた席には座らない**でください。

### 3. その他

- 天候等により常時開放することが困難な場合でも、授業の前後などに定期的に換気を行っています。また、授業中は教室の窓や扉を開放し、換気を行い、教室が密閉空間になることを避けるようにしています。
- 授業を行う教室は、定期的に消毒を行っています。